

# ふじかわぐちこ 議会だより

Fujikawaguchiko



Vol.69  
2021.2

## CONTENTS

- 第4回定例会 ..... 2P
- 委員会レポート ..... 4P
- 代表質問 ..... 10P
- 一般質問 ..... 14P
- 常任委員会現地視察 ..... 16P
- 議会活動報告 ..... 17P
- 窓・議会見聞録・編集後記 ..... 18P

## コロナ禍での 成人式



# 令和2年 第4回定例会

議案 **Pickup!** ピックアップ!!

こんなことが決まりました



## 12月定例会のあらまし

12月議会定例会は、12月8日から15日までの8日間の会期で開かれました。代表質問は2会派、一般質問は2人の議員が登壇し、議論が交わされました。

提出案件は、補正予算、路線認定、同意、請願案件など22件で、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意・採択されました。

### 条例新規制定・改正

- 富士河口湖町中小企業者・小規模企業者振興基本

#### 条例の制定

**【提案理由】** 町の小規模企業の振興を図るため

- 富士河口湖町国民健康保険条例の一部改正

**【提案理由】** 国民健康保険法施行令等の改正のため

- 富士河口湖町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

- 富士河口湖町介護保険条例の一部改正

- 富士河口湖町運動場条例の一部改正

- 富士河口湖町運転免許登録制度の一部改正

- 船津字海言塚地内（延長98・28m）

### 町道路線認定

- 船津字海言塚地内（延長98・28m）

### 意見書・請願

**● 不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書の提出を求める請願**

請願者：渡辺 節子  
紹介議員：佐藤 安子

（国の関係機関に意見書送付）

### 同意案件

● 富士河口湖町教育委員会委員

● 富士河口湖町教育委員会委員  
小林 和子

● 富士河口湖町教育委員会委員  
古屋 賢一

● 長浜財産区管理委員  
三浦 真男

### 請負契約締結

- 富士ヶ嶺バイオセンターバイオガスプラント改修工事

契約金額：9619万円  
契約の相手：有限会社藤設備

### 契約の相手

株式会社梶原工業所  
契約の相手：富士ヶ嶺バイオセンター  
契約金額：6820万円

### 臨時会情報



富士ヶ嶺バイオセンター

□ 令和2年第3回臨時会が11月24日に開かれ、富士河口湖町職員給与条例の一部改正が審議され、賛成多数で原案可決されました。

建設工事

## 特定鳥獣駆除報償 松くい虫・ナラ枯れ被害木駆除 委託料

松くい虫等被害木状況(小立地区)

367万円



鳥獣駆除件数の増加及び町内の松くい虫、ナラ枯れ被害木の駆除を行う

## 富士吉田市環境美化センター 処理費負担金

富士吉田市環境美化センター

3,000万円



今年度のごみの搬入量増加による不足見込分の増額

## その他の補正事業

- ふるさと応援寄附金増加による返礼品等
- 介護給付・訓練等給付費(利用者増)
- 認定こども園・幼稚園・私立保育所等委託料
- ロタウイルス接種定期化委託料
- 温泉事業、下水道事業特別会計繰出金
- 町道除雪作業委託料
- 小学校給食備品購入(小立・勝山)
- 新型コロナウイルス感染症の影響による各種事業費減額

## 町道4136号線 道路改良工事

道路改良工事予定箇所(船津)

600万円



町道4136号線(船津地内)の道路拡幅工事等を行う

### 公開します 議員の賛否

### 審議した議案とその結果



#### 上程議案・概要・結果

賛成:○ 反対:X 討論:討 欠席:欠  
全賛:全員賛成で可決・認定・採択  
賛多:賛成多数で可決・認定・採択

富士河口湖町職員給与条例の一部改正

※他の議案等については、全員賛成で可決・採択されました。

結 果	古 屋 幹 吉	渡 辺 英 之	本 庄 久	半 田 幸 久	外 川 満	渡 辺 武 則	渡 辺 美 雄	中 野 貴 民	山 下 利 夫	佐 藤 安 子	小 佐 野 快	梶 原 義 美	堀 内 昭 登	井 出 總 一	三 浦 康 夫	倉 沢 鶴 義
賛多	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	討	○	○	○	○	○



委員会  
レポート

## 総務常任委員会

総務  
常任委員会の  
審議状況を  
報告します。

### 財源の確保

山下利夫委員

普通交付税の増額の主たる理由は。

総務課長

普通交付税は基準財政需

要額と基準財政収入額の差額により算定される。基準財政需要額で地域社会再生事業費が創設、さらに社会福祉教育経費の新たな増額による。

山下利夫委員

財政調整基金繰入金の取崩しは抑えられているが考えを伺う。

佐藤安子委員

新婚生活支援の事業が検討された経過はあるか。

政策企画課長

3年前より地域少子化対策重点事業推進交付金制度

がある。当町では、高校3年生まで医療費の無料化、保育所や小・中学校の給食費の完全無償化、乳幼児のおむつ用品の支給等、生み育むことに優しい環境づくりを進めている。

三浦康夫委員

徴収員を含め徴収体制は。

税務課長

新たな滞納者になつた者

については、専門の徴収員

2名が自宅等を訪問し徴収

している。従来からの滞納

者は主に職員が担当となつ

て納税相談や財産調査を行

い、催告や差押・換価を実

施している。

### 地域少子化対策 重点事業推進交付金

1億4000万円の減額  
補正額への対応は。

税務課長

ち、9000万円は徴収猶

予分なので翌年度納入され

る予定。残りの5000万

円の減額はコロナの影響等

で新たに滞納者となつた者

ロナの影響で乗客が減り赤

字負担分が増加した。近隣

の市町村も同様に負担はあ

るが、町負担は赤字分の約

6割であり前年比で増とな

る。

また、県に対し共通返礼

品を要請するとともに、町

全体でふるさと納税の増加

を図る。

### 固定資産税 補正額への対応は。

三浦康夫委員

1億4000万円の減額

### 地方バス路線維持補助金

佐藤安子委員

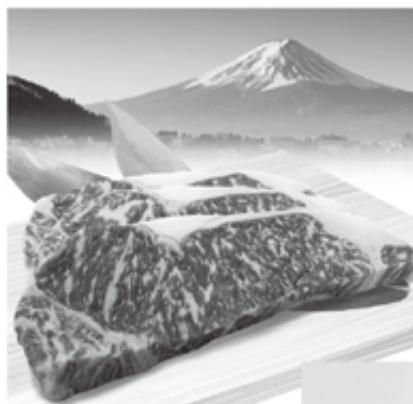
の43%増の詳細は。

### ふるさと納税 さらなる増額への対応は。

三浦康夫委員

さらなる増額への対応は。

富士吉田市、西桂町、都留市、静岡県の富士宮市との共通返礼品の活用や、中間ポータルサイトを増やしサービス向上を図る。



[ふるさと納税返礼品]

富士山黒牛ステーキ  
(富士ヶ嶺地区で育てられた牛肉)



マノワ鹿テリーヌと  
ソーセージ  
(精進地区で鹿肉を加工処理)



山梨学院大学包括連携協定締結

## 山梨学院大学との 包括連携協定

佐藤安子委員

山梨学院大学との連携の具体的な内容は。

政策企画課長

包括連携協定であるが、まずはスポーツ交流により町民の健康づくりにつなげるなど、スポーツ大会へボランティアの派遣要請、指導者・関係者への専門的指導の依頼を考えている。

地域防災課長

全国的には寄付を募つて国内外の児童施設や福祉施設へ送る活動をしている団体はある。今年のような特殊事情の場合、社会福祉協議会などと相談し、町内の子ども食堂や介護施設などの福祉施設などで有効に活用。

佐藤安子委員

賞味期限が短い液体ミルクの備蓄は。

地域防災課長

賞味期限が長くて1年ということもあります。毎年買い替えて備蓄する。

佐藤安子委員

液体ミルクの周知に、子どもの健診時に配付してはいかがか。

地域防災課長

健診担当の子育て支援課とも相談し、有効に活用する。

## 液体ミルク

佐藤安子委員

今年度防災訓練等が行なわれていないが、賞味期限のある備蓄品の処理方法は。

地域防災課長

全国的には寄付を募つて国内外の児童施設や福祉施設へ送る活動をしている団体はある。今年のような特

殊事情の場合、社会福祉協議会などと相談し、町内の子ども食堂や介護施設などの福祉施設などで有効に活用。

佐藤安子委員

賞味期限が短い液体ミルクの備蓄は。

地域防災課長

賞味期限が長くて1年ということもあります。毎年買い替えて備蓄する。

佐藤安子委員

液体ミルクの周知に、子どもの健診時に配付してはいかがか。

## 太陽光発電の 進捗状況

三浦康夫委員

公共施設への太陽光発電設備設置の進捗状況は。

総務課長

本庁舎、船津保育所、船津・小立小学校等で設置している。

来年度の事業精査

山下利夫委員

来年度事業精査を一律の割合でなく、不要不急の観点で精査を行うべきでは。

町長

令和3年度予算要求額の10%のマイナスシーリングを職員に指示を出していい。現在の町の財政は経常収支比率が78%程度であり自由采配部分は多くない。10%マイナスシーリングは財政当局だけではなくて、他分野の職員にも今の町の財政の窮状を知らしめるための表現である。

## 委員会 レポート

## 産経土木常任委員会

産経土木常任委員会の審議状況を報告します。



## コロナ禍の 観光イベント

渡辺美雄委員

コロナ禍の中においての観光イベントについて伺う。

観光課長

8月15、16日に大池公園で観光連盟とコラボでイベントを実施し、11月7日から11月29日まで、北河口湖観光協会と紅葉まつりを実施した。コロナ対策として、入場口を3か所に定め、検温、手指消毒、Cocaの登録の確認を来場者一人ずつ行った。また、希望者には、フェイスシールド等を無料で配布した。

農林課長

松くい虫は50本、72・62立米、委託費で230万2000円。ナラ枯れは28本。

松くい虫、ナラ枯れ病の町内の被害概要は。

松くい虫とナラ枯れ病

布や、手指消毒等を置いて対応する。来年4月以降のイベントについても、コロナ禍の状況を踏まえた中で予算要求はしていく。

## 産経土木常任委員会

産経土木常任委員会の審議状況を報告します。

今年度事業精査を一律の割合でなく、不要不急の観点で精査を行うべきでは。

町長

令和3年度予算要求額の10%のマイナスシーリングを職員に指示を出していい。現在の町の財政は経常収支比率が78%程度であり自由采配部分は多くない。10%マイナスシーリングは財政当局だけではなくて、他分野の職員にも今の町の財政の窮状を知らしめるための表現である。

地域防災課長

今年度も、河口湖の冬花火を計画している。やはり消毒と3密を避けるように、駐車場の自動車内で見物客が集まるようなところでは、職員またガードマン等で密を作らないようにしてもらいたい、フェイスシールドの配

農林課長

伐採した後、消毒して燻蒸する。それで幼虫は全て死ぬ。



## 富士ヶ嶺バイオセンター

三浦康夫委員

バイオセンターの整備で予算を減額補正しているが理由は。

農林課長

バイオマスには発電する設備がついていて、建設当時2年ぐらいは順調に稼働し発電もできていたが、その後ほとんど稼働できなくなりかかるので、今回の修理では、この発電装置を直さず、そのかわり、もともとついていなかつた雷対策の工事を行うことになりました。

三浦康夫委員  
過去においても非常にバイオセンターは修理が多い。今回の工事で完了するのか。

農林課長

バイオセンターは毎年のように修理をしているが、バイオマスプラントについては今回の修理でしばらくの間は大丈夫と判断している。ただ、強制発酵装置は今後も若干の修繕は出てくる。

三浦康夫委員

バイオセンターが大きな町のお荷物になってしまふ。指定管理者にしっかりと対応を求めてもらいたい。

農林課長

今後は、指定管理者とよく相談しながら、日頃の点検等を重点的にしていただきたい。

渡辺美雄委員

バイオセンターで畜産ふん尿持込み料を値上げしたというが、地元の畜産農家全員の了解があつたのか。

農林課長

バイオセンターを利用している方、農家の全員に声をおかけしたが、全員は集まっていただけなかった。ただ、集まっていただけの方は、全員が納得していた。その後も、指定管理者が各農家を全て回っており、町では全員が納得したと理解している。

観光課長

就職セミナーは毎年開催しているが、現在見合せている。インターネット等を通じて地元への就職をP.R.していきたい。

## くぬぎ平の雨水対策

渡辺美雄委員

くぬぎ平の整備が進んでいるが、雨水対策が心配である。進捗状況は。

都市整備課長

雨水対策としてこのグラウンドにたまつた水は、グラウンドの横にある集水ますに貯め、二つのルートを通つて雪解沢に流れる。雪解沢は以前よりも多くの水が流れるので護岸の整備をしていく。

三浦康夫委員

コロナ禍の中で、学生の就職が大変困難であるが、逆にいい機会だから田舎に戻ってきたらどうかとヒターンや一ターンへの取組はあるのか。

都市整備課長

現在、2号棟の1階6部屋と2階の4部屋は湿気がひどすぎて、貸出しをしていない状況である。2号棟は日陰の部分が多く、その

## 紅葉トンネル駐車場

三浦康夫委員

河口湖北岸の紅葉トンネルの駐車場だが、土砂崩れが発生して一部崩れている。整備は行わないのか。

観光課長

6月の長雨のときに土砂崩壊が発生し、紅葉まつり前までは駐車禁止という措置を取った。紅葉まつりの前に大きな土嚢袋で崩落の無いように防ぎ、駐車場として使用し始めた。そういった危険を伴うようなところなので、管理上は、そこを購入するのは控え、現状で管理をしていきたい。

## 小立団地

三浦康夫委員

不足しているが、小立団地の2号棟の1階、2階は使えないのか。

都市整備課長

木を切つて日当たりをよくしたが、改善されず、業者にも調べてもらつたが原因がまだはつきり分からぬ。引き続き調査を続け、原因が分かれれば対応して貸出しをしていきたい。



もみじトンネルから見た富士山

ため湿気があり、以前入居していた人は湿気がひどすぎて部屋の中がかびるということで退去した。周りの



第31回  
下水道ポスターコンクール



努力賞  
西浜小4年  
古谷 陽彩さん



努力賞  
船津小6年  
田中 優菜さん

## 下水道

**倉沢鶴義委員**

下水道特別会計は危機的な状況にあるが、下水道事業起債の現在高の合計は幾らになるのか。

**水道課長**

61億2558万1252円となっている。

**倉沢鶴義委員**

下水道料金は、昭和61年、平成5年、平成12年以降に値上げして、それ以降は改定はない。

**水道課長**

平成12年4月以降の料金

**倉沢鶴義委員**

各地区の水洗化率は。

各地区の人口から割り出された接続率の数値であるが、次のとおりである。

地区	水洗化率	地区	水洗化率
船津	45.77%	西湖	55.83%
浅川	63.43%	西湖南	92.61%
小立	41.76%	富士ヶ嶺	49.59%
大石	13.00%	大嵐	83.74%
河口	18.77%	精進	70.24%
勝山	80.18%	本栖	72.80%
長浜	79.18%	全地区	46.81%

**倉沢鶴義委員**

要するに、本管は整備されているが、つなげていな

い。町全体でみれば全体で46・81%、半分以下の世帯しかつないでいるのか。

**水道課長**

その通りである。下水道の整備がされて、つなげられる条件でどのぐらいの世帯がつないのであるかという数字である。

**倉沢鶴義委員**

20%以下というのが2地区あり、15%以下というのも1地区ある。せっかく町が予算をもって、下水道を整備しているのにつないでくれていない。料金改定は必要不可欠だが、もし全体接続率を46%から60%ぐらいにしたら、収入増になる。住民に十分な説明をして、各地域とも接続した場合には、ある程度の補助金を出すとか、そういうことについての考えはあるのか。

**水道課長**

実は、大石地区と河口地区に関しては、水道課から住民に対し、下水道接続を

奨励する通知を発送している。各出張所に大きな地図を張り接続可能エリアを表示し、それを確認の上、ぜひ接続をしてくださいとい

うお願ひの通知を各住民に送付した。

**倉沢鶴義委員**

勝山地区は水洗化した場合、財産区から10万円の補助金を20年ぐらい前からや

つて、水洗化率、接続率を上げてから料金改定と考えるが、今後の下水道に対する見解を町長から伺いたい。

**町長**

この件に関しては全く同様に心配している。当初、受益者負担金を取らなかつたため、この60億という起債残高が生じた。受益者負担金を設備投資へ使い、使用料は維持管理へ使うと

いうことが下水道法の原則であるが、それができなかつたため長年積み重なった。解決方法として下水道につなげる数字が60億となつた。解決させるのも一つの解決方法





## 文教社会常任委員会

文教社会  
常任委員会の  
審議状況を  
報告します。

### 充実していく学校教育

佐藤安子委員

GIGAスクールのタブ

レット端末が生徒たちの手

元に来るのはいつ頃か。

学校教育課長

3月中旬には各学校に届

けられる。

佐藤安子委員

SDGsの学習はどのように

うな方法を取っているのか。

佐藤安子委員

資質、能力重視の教育シ

ステムから持続可能な社会型

教育システムへ移行しなけ

ればならない。ESD（エ

デュケーション・サステ

イナブル・デベロップメン

ト）という概念が形成され

ているが、実際の教育現場

ではまだ具体的な取組は少

ない。ただ、以前から引き  
継がれている「全ての人々  
が包摂的かつ公正な質の高い  
教育を保証し生涯学習の機  
会を促進する」ことに基づく  
いて教育は行われており、

タブレット端末の貸与など  
がその例として挙げられる。

佐藤安子委員

プログラミング学習が始

まっているが、現状は。

教育長

これまでの様々な研修、

模擬授業体験等を生かし

て、町で雇用したICT

支援員の補助を受けながら、  
担任の先生が中心と

プログラム学習の各種

ソフトも活用している。

佐藤安子委員

学力向上支援スタッフと  
かスクールソーター等を採用して

いるが、コロナ禍における教育現場の状況は。

学校教育課長

学力向上支援スタッフは延べ  
で18名、スクールソーター

スタッフは8名を雇用し、

各学校に配置している。学

力向上スタッフは、ちょっと  
とした勉強のお手伝いとか、  
学校教育課長

丸つけなどを手伝っており、スクールサポーターはコロナ禍で多忙な先生方のサポートを行っている。学校からは非常に助かっているという声が聞かれてい

り、スクールサポーターは国と県で賄っている施策であり、今後の国と県の動向に細心の注意を払いながらいる」と述べた。

丸つけなどを手伝っており、スクールサポーターは国と県で賄っている施策であり、今後の国と県の動向に細心の注意を払いながらいる」と述べた。

スティーラシアターで今年は  
どれくらい興行が中止にな  
っているのか。

外川満委員

ステラシアターで今年は  
どれくらい興行が中止にな  
っているのか。

文化振興局長

大ホール使用の予定が68件あつたが、16件中止になつた。

外川満委員

ネット配信ライブ等での  
興行に関しては。

文化振興局長

今後とも活用していくこ  
とにいた。

渡辺武則委員

学校現場で新型コロナウ  
イルスの感染者が出た場合  
の対策は整つているのか。

渡辺武則委員

感染者が発生した場合、  
学校長から教育委員会へ連  
絡が入り、同時に県教委、  
富士東部教育事務所へ報  
告、さらには富士東部保  
健事務所へ連絡をしていく。

渡辺武則委員

また、学校は3日間臨時休  
校の措置を取り、その間、  
学校を消毒する。保護者への  
連絡は、メール送信を活  
用。文書対応についてもき  
んと準備はしている。

アレルギーに対するガイ  
ドラインを今後の課題にし  
てほしい。

教育長

池上英樹  
Hidetaka Ueda

富士山河口湖音楽祭2020(今年度はオンラインで実施。)



## 図書館の運営に関して

佐藤安子委員

図書館にSDGsの特設コーナーを作つてもらえたいか?

生涯学習課長

2019年と2020年にわたり、SDGs関連書籍を23冊購入した。

しかし実績はそんなに多くはない。今後は特設コーナーを作りながら、蔵書も増やしていきたい。

外川満委員

新型コロナウィルス発生以来、図書館の利用はいろいろ制限がかかつているが、今年の貸出し数と利用者数は。

生涯学習課長

今年の4月から11月まで2万1671人の入館者があつた。昨年比28%の入館者になっている。貸出し冊数は、11月まで4万7465冊になつていて、昨年比39%。

外川満委員

かなり減っているが、町の方々から聞くのは、も

う少し使い勝手を良くしてほしいという声。その辺の配慮は今後も考えてもらえるのか。

生涯学習課長

現在、山梨県内の図書館では、開館はしているが長い時間滞在することができない状況になつていて、当町でも1時間以内の閲覧をお願いしている。夏以降利用制限は徐々に緩和しており、将来的にコロナの感染者が減少してきて危険性が低くなってきたら、間隔を空けながら閲覧時間を2時間以内にするなどのことを考えている。

### 現在(昨年10月以降)の図書館利用の注意点(抜粋)

- 開館時間／火曜～日曜 10:00～17:00
- 入館者／100人まで
- 利用時間／1時間以内
- 入館票／氏名などの必要事項の記入

現在、事前予約は不要です。また居住地制限もありません。

## ※ヒトパピローマウイルス感染症

佐藤安子委員

子宮頸がんに関するヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種の周知はどういう方法を取るのか。

健康増進課長

接種後の特異的な症状があるので積極的な勧奨にならないことと、医療機関に對して安全性の説明をこれから接種するようにということを留意している。

## インフルエンザ

山下利夫委員

今年度のインフルエンザ予防接種の接種状況は。

健康増進課長

年度末までに子育て支援課内に設置する。

## 子育て支援包括センター

佐藤安子委員

国が努力義務を課している「子育て支援包括センター」の設置は。

健康増進課長

現在の富士北麓地域の感染拡大と医療機関の緊迫した状況から考えると、医療的検査を優先し、感染予防及び生命保持のPCR検査が重要と思われる。

## PCR検査

山下利夫委員

PCR検査についてだが、今の感染拡大の中で無症状の感染者を把握するための社会的検査の必要性が非常に高くなっている。それに関しての見解は。

## さくらねこ

佐藤安子委員

町内の野良猫が何頭さくらねこになつたのか。

環境課長

TNR活動は本町において令和元年8月から実施しているが、その8月から令和2年3月まで87頭、令和2年4月から今日現在(12月10日)まで105頭の猫に不妊手術等を行い、地域に返している。

## 介護保険料

山下利夫委員

来年度介護保険料の改定があるが、引き下げるのか。

今後を見通した保険料の改定を検討する予定。

## PCR検査

山下利夫委員

PCR検査についてだが、今の感染拡大の中で無症状の感染者を把握するための社会的検査の必要性が非常に高くなっている。それに

PCR検査についてだが、今の感染拡大の中で無症状の感染者を把握するための社会的検査の必要性が非常に高くなっている。それに

PCR検査が可能。

# 代表質問



明日の町政を考える会

代表質問者 渡辺 英之

## コロナ禍の中令和3年度に向けての予算編成について

**Q** コロナ禍の中で、税収が落ち込む中、新年度に向けた主要事業、また予算概要是。

**A** 現在継続している事業では富士登山道線道路整備事業があり、令和3年度に電柱の地中化事業の最終年度を迎える。国道南の電柱の撤去等となり景観に配慮した道路になる。船津小学校新校舎建設事業については、関連工事として、新校舎北側駐車場、南側外溝整備、運動場整備、防球ネット、照明設備の整備などを

予定している。さらに、屋内運動場の老朽化に伴う大規模改修の計画も行っている。くぬぎ平スポーツ公園運動場人 工芝生化事業については、来春には新たに整備したスタンド、トイレ、倉庫、駐車場などを備えた多目的運動場として生まれ変わる予定である。小立保育所においては、隣接地を公用地として取得することを計画している。

**Q** 来年度の税収の落ち込みは予想以上に厳しいものと認識しているが、税収をどのように捉えているのか、また税の一 年間猶予の状況は。

**A** 税務課長 今回の新型コロナウイルス感染症の影響で、収入の落ち込んだ方や事業所は観光立町である当町に

め、観光立町の推進、災害に備えての基盤整備事業の推進、教育の充実、福祉の充実、少子化対策、環境対策、社会基盤整備事業など、取り組むべき事業は多岐にわたっているが、コロナ禍の中、財源の不足が予想され、すべての事業に深く取り組むことは極めて困難な状況である。国が現在、編成に着手している第3次補正予算、また令和3年度当初予算の情報など、今後の国県の施策の動向に細心の注意を払いながら、コロナ禍への対応と事業の必要性や有効性を精査しながら、限られた財源の中で、質の高い編成に臨みたいと考えている。

**Q** 来年度の税収の落ち込みは予想以上に厳しいものと認識しているが、税収をどのように捉えているのか、また税の一 年間猶予の状況は。

**A** 税務課長 今回の新型コロナウ

**Q** 令和3年度予算編成に当たり、新年度の当初予算に対する町長の思いを改めて伺う。

**A** 町長 本年令和2年度の税

合計は1億2913万3千円となっている。

施している徴収猶予制度について、11月末現在の許可件数は93件で、猶予額の大数億円減少すると推測するところである。今年度実



くぬぎ平スポーツ公園運動場（人工芝化が完了）

おいては、相当数いると推測される。来年度の税収に、どの程度影響を与えるのかは、感染拡大状況に左右されるが、これまで徴収猶予や減免申請の受付、納税の問い合わせを受けてきた中での感覚では、個人ではいかとを考えている。町民税と法人町民税は、前年より数割程度落ち込むのではなく、現在この減収に縮めた予算を編成するわけだが、最低限の予算を確保するためには、税の落ち込み、それをカバーする一つの方策として、ふるさと納稅制度を充実させ、また事業を縮小するというような考え方で、令和3年度の当初予算の編成に臨んでいきたい。

になり、当初45億円という税収を見ていたが、そのうちの5億、これは大変な数字であり、現在この減収について大変苦慮している。これから令和3年当初予算を編成するが、最低限の予算を確保するためには、税の落ち込み、それをカバーする一つの方策として、ふるさと納稅制度を充実させ、また事業を縮小するというような考え方で、令和3年度の当初予算の編成に臨んでいきたい。



## 代表質問

**Q** デジタル化に向けての町の対応は。  
地域防災課長

国では、新型コロナウイルスの感染拡大により、デジタル化の遅れが顕著化したことを受け、デジタル庁の創設やIT基本法の全面的な改正など、社会全体のデジタル化を一層加速している。行政手続きのデジタル化を推進することは、町民の皆さんが出向くことなく、窓口に出向くことなく、自宅からオンラインで手続きを行えることが可能、利便性の向上の観点からも、大変有効であると考える。役場内の業務改善、効率化はもとより、今後も住民目線に立った利便性の向上を第一に考え、取り組んでまいりたいと思っている。

**Q** 行政手続きのスピード化を進めるのに押印の省略に取り組む必要性を感じるがどのように捉えているのか。

**A** **Q** デジタル化に向けての町の対応は。

地域防災課長

存在する。一方では賃貸借契約など、重要書類については、認められないものもあるのではないかと思う。コスト削減、業務の効率化など、各課においてどのような改革が可能か国や県の動向に注視しながら、取り組んでいく必要があると考えている。

整備して、対応をしていく。

**Q** 関連質問 本庄 久

**Q** 高齢者や、情報弱者といった、なかなかデジタルに精通していない方々がいる場合、この方たちへの説明、周知について、どのように考えているのか。

**A** 地域防災課長

住民に対しては、デジタル化を具体的にわかりやすく説明することが重要だと思っている。様々な場所や分野において、情報提供を行い、窓口で相談ができるようなサポート体制を

**A** **Q** 法律上、押印がなく契約など、重要書類についても問題がない文章も多く存在する。

一方では賃貸借契約など、重要書類については、認められないものもあるのではないかと思う。コスト削減、業務の効率化など、各課においてどのような改革が可能か国や県の動向に注視しながら、取り組んでいく必要があると考えている。

**Q**

**Q** 学校教育課長

マスクの着用については、飛沫の拡散防止に有効とされている。しかしながら、マスクを着用しない場合と比べると、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体温が上昇するなど、身体的にも負担がかかるとされており、各自が健康状態や場所など、状況に応じてマスクを一時的に外す必要があるとされている。マスクの着用により互いの顔の表情や喜怒哀樂などの感情が分りづら

**Q**

**Q** 関連質問 外川 満

このままマスク付きの生活による影響で健康障害が増えていき、医療費にも直結していくと思われる。健康被害も含め、コロナ禍の中での保育園、小中高の現状と今後に向けての対応と対策をどのように考えているのか。

**A** 地域防災課長

子どもたちにきちんと耳を傾けたりするよう心掛け、子どもたちに寄り添い、学習指導や保育にあたっているところである。今後もより質の高い教育また保育が行われるよう、努めてまいりたいと考えている。

保育所では、子どもたちと職員が、子どもたちとのコミュニケーション場面を多くするように心掛けたり、子どもたちにきちんと耳を傾けたりするよう心掛け、子どもたちに寄り添い、学習指導や保育にあたっているところである。今後もより質の高い教育また保育が行われるよう、努めてまいりたいと考えている。

**Q** 関連質問 外川 満

マスクの開発に関しても、もう一つ踏み込んだ子どもも日線での対応を図る。

**A** 健康増進課長

子どもはあまり感染していない状況なので、2歳未満の子どもは着用はない。又は保護者同伴時の着用になる。5歳以下の子どもに対しても、一律的に5歳未満の子どもは着用はない。子どもは求めっていない。子どもの目標で親しくなれるようなマスクを、親が選択して着用するということをすすめたい。

予防をテーマに放映し予防に努めている。住民一人一人の基本的感染症対策が重視となり、基本的感染症対策が重視される。このような心配事を少しでも払拭すべく、学校、保育園が、子どもたちとのコミュニケーション場面を多くする。マスクの性能、通気性、布製マスクの抑制に、とても有効であり、そのため不織布、拡散の抑制に、とても有効であり、そのため不織布、布製マスクの性能、通気性を考え、その日の体調や行動によりマスクを選び使い分けの着用を提案していく。

# 代表質問



代表質問者 渡辺 武則

どのくらいになるのか伺う。

**A 政策企画課長** 令和元年度は約580名、約8000万円。令和2年度は約730名で、約1億円になる。

## ふるさと納税とクラウドファンディングについて

**Q** 次年度の当初予算はコロナ禍の影響を受けて、ひっ迫した状況となる。ふるさと納税は、収入面で非常に有効な制度だと考えるが、この制度に対する当町の基本的な考え方、施策について改めて伺う。

**A 政策企画課長** 次年度の收支目標は現時点だが、4億5000万を超える収入を見込み、その約半分を返礼品などの経費と考えている。具体的な施策としては、中間ポータルサイトの増設と、より使途を明確にするための、クラウドファンディングの実施も計画したい。

**A 政策企画課長** 町の方針としては、観光立町の強みを生かした返礼に重点を置き、制度の趣旨を踏まえた地場産品の発掘を進めていく。

## 次年度の收支目標

**関連質問 梶原 義美**

**Q** 当町から他の自治体へのがふるさと納税の件数と金額は、過去2年で

と、今一步を踏み込んだ施策を、そしてクラウドファンディングと併せ

次年度の收支目標

へのふるさと納税の件数と金額は、過去2年で

と併せて、共通商品として提供できないか考えていく。

**Q** 富士吉田市では、返礼品として、高額な甲州羽毛布団を地域の特産品とし、都留市でも、市内の企業が高品質な羽毛製品を一貫生産している。当町でも、もう一つ工夫して現状のふるさと納税の倍額アップできるのか、その気構えについて伺う。

**A 政策企画課長** 寄附額を増やすには高額な返礼品も必要。都留市の羽毛布団や富士宮市の朝霧ハムを共通返礼品としていくよう考えている。

**Q** 今后も町の様々な分野において人材を募集し、地域おこしの支援や地域協力活動を地域住民と共に推進できればと考えている。

**A 政策企画課長** 今後も町の様々な分野において人材を募集し、地域おこしの支援や地域協力活動を地域住民と共に推進できればと考えている。

**Q** 3年の任期が最終年度となるが、この制度に対する今後の予定と概要を伺う。

**A 政策企画課長** 今後も町の様々な分野において人材を募集し、地域おこしの支援や地域協力活動を地域住民と共に推進できればと考えている。

**Q** 地域おこし協力隊の今後について

甲州牛といったブランド品と併せて、共通商品として提供できないか考えていく。

地域おこし協力隊も期限を要すると思うが、今後の予定と概要を伺う。

## 農林課長

大石・河口地区の露

地野菜支援隊員、富士ヶ嶺

地区の酪農ヘルパー隊員を

委託事業により着任ができる

いか検討している。イン

ターネットで地域おこし支

援団体のホームページなど

を活用して、募集を行う。

**Q** 関連質問 半田 幸久

募集開始から活動するまでには、相当の

期間を要すると思うが、今

後の予定と概要を伺う。

## SDGsの推進について

河口地区に移住をさ

れ当町でもSDGs

を推進させたいと、「富士

山からサステナブル&SD

Gsを発信する会」を発足

した方がいて、これまで何

度か勉強会が開催されてい

る。副町長にこの会に参加

をされての感想とSDGs

推進に対する今後の考え方

う。

**A 政策企画課長** 委託型の地域おこし

協力隊として、農林課で農

業・酪農後継者としての協

力隊の募集を計画したい。

何う。

**Q** 関連質問 半田 幸久



## 代表質問

**A 副町長** この学習会に参加して単に環境問題ではなく、全ての人が豊かで健康で差別のない社会を目指すことがSDGs、持続可能な開発目標であることを今学んでいる。これを当町に当てはめてみると、持続可能な富士河口湖町づくりにつながる。今後、行政はSDGsの推進を図るために広報活動はもとより、諸計画の中にはSDGsを取り組むことを考えていく。

**Q 今後、行政全体で取り組むためにも職員向けの講習会の開催等も必要かと思うが。**

**A 総務課長** SDGsについては今年度から富士河口湖町総合計画の評価シートにおいても導入を始めているが、全職員が理解を更に深めが必要があると感じている。全体研修で、SDGsをテーマとした研修の開催も検討をしていきたい。

**Q 観光行政は持続可能に重要な役割がある。観**

**A 観光課長** 今後は、SDGsの研修会へ積極的に参加し、富士河口湖町観光連盟や商工会員と共に、官民が連携した観光施策に活用していく

**Q 観光について持続可能なものにするには、景観は大変重要になりますが、それを維持保全するためのSDGsの推進にあたり必要な安全で強靭な持続可能なまちづくりについて、執行部の考えを伺う。**

**A 環境課長** プラスチックごみの問題は、私たちの日常生活と密接な関係にあると認識している。プラスチックごみゼロ宣言をした自治体は現在、全国21の自治体で県では令和2年3月、山梨県プラスチックごみ等発生抑制計画が策定された。当町では今後、プラスチックごみゼロに向けて、まずはリユース、リユース、リサイクルの3Rの取組を更に推進していきたい。

**Q 海のない山梨からプラスチックごみを少なくしていこう。プラスチックごみを、富士河口湖町が県下で一番に提案してきた。環境課長のプラスチックごみの削減に対する考え方を伺う。**

**A 環境課長** プラスチックごみの問題は、私たちの日常生活と密接な関係にあると認識している。プラスチックごみゼロ宣言をした自治体は現在、全国21の自治体で県では令和2年3月、山梨県プラスチックごみ等発生抑制計画が策定された。当町では今後、プラスチックごみゼロに向けて、まずはリユース、リユース、リサイクルの3Rの取組を更に推進していきたい。

**Q この7月からレジ袋169の達成基準の中で、それには、当町で取り組んでいる全ての行政事業が関係する。SDGsの**

**A 町長** 一番の問題は広域に広がる郡内地域に1ヶ所ではということだったが、最終的に県の基本方針に従い、東部と北麓12市町村で一致団結し、取組むこととしたことが基本合意のすべて。ここに至るまでの経過には紆余曲折もあった。実際、ごみ処理施設ができるのは、9年後ではないかと思う。

**Q 新しいごみの処理施設について、11月9日に富士北麓・東部地域ごみ処理広域化推進にする基本合意書が調印された。基**

**A 町長** 今後、新しいごみ処理施設には12市町村が加盟することになる。こういった周りの状況を踏まえ、今後一歩踏み出した中で宣言をしていきたい。それもまた、大きな問題は、温暖化だと思っている。これ

**Q 関連質問 古屋 幹吉** が県下で一番にプラスチックごみゼロ宣言をすることは、世界遺産のある町として、きっと高い評価が頂けるものだと思うが。

**Q 新しいごみの処理施設について、11月9日に富士北麓・東部地域ごみ処理広域化推進にする基本合意書が調印された。基**

町が配布したエコパック

らと併せ宣言までには少しは時間がかかるかもしだれないと理解をいただきたい。

**A**

都市整備課長  
その必要性は理解するが、住宅に困窮する低所

**Q** 第3波到来により、コロナの影響が長期化、深刻化するもとで、最長1年間の国は3波到来により、コロナの影響が長期化、深刻化するもとで、最長1年間の国は、居住確保給付金などの支援が切れてしまう方が出てくる。町として、生活が苦しむ方への家賃補助の実施を。

**Q** 「せっかくお客様が戻り始めていたのに第3波が来て、予約が軒並みキャンセル」など、宿泊業や飲食業などの状況は深刻さを増している。税などのコロナ特例の徴収猶予の期間が、納期限から1年間（令和3年2月1日納期限のものまでが対象）となり、このままでは、2

## 税などのコロナ特例の猶予措置の期間延長を

**Q** 每月勤労統計調査令和2年8月分の調査結果によれば、山梨県の宿泊業・飲食サービス業（事業所規模30人以上）における月間現金給与額、月間労働時間、常用労働者数のいずれも前年と比べ減少。第3波到来により、コロナの影響が長期化、深刻化するもとで、最長1年間の国は、居住確保給付金などの支援が切れてしまう方が出てくる。町として、生活が苦しむ方への家賃補助の実施を。



## 一般質問

一般質問者 山下 利夫

年分の税などを支払っていく場合も出てくる。猶予期間の延長と減免対象の拡充を。

**A** 税務課長  
国の制度のため、猶予期間の延長は、現状では難しいが、国の動向を見守り、昨今の感染者の増加により、新たな救済策が出てきた場合は対応していく。見守るのでなく、国に要望を。

得者に、低廉な家賃での町営住宅の供給を行っており、現在のところ、家賃補助の実施は考えていない。

**A** 税務課長  
県主催の協議会など の場で、支援策の拡充の要望があることを伝えていく。

## ごみのポイ捨てを防ぐためのよびかけ・啓蒙をさらに

**Q** 道路沿い、湖畔、山林、空き地など、ごみのポイ捨てが多くなっている。町内の多くの団体や個人の方が自主的にごみ拾いを行っていることに敬意と感謝を申し上げる。同時に、町として、ごみのポイ捨てを防ぐためのよびかけや啓蒙の強化を。

活動、各事業所による美化活動、例年5月の「一万人の清掃活動」、県などと連携して不法投棄の巡回パトロールなど、多くの皆様のご協力をいただき美化活動を実施している。今後は、皆様のご意見や他の自治体の活動事例を参考に、ごみのポイ捨てを防ぐための啓蒙啓発に取り組んでいく。

**A** 環境課長  
町では、自治会など住民の皆様による清掃活

動、各事業所による美化活動、例年5月の「一万人の清掃活動」、県などと連携して不法投棄の巡回パトロールなど、多くの皆様のご協力をいただき美化活動を実施している。今後は、皆様のご意見や他の自治体の活動事例を参考に、ごみのポイ捨てを防ぐための啓蒙啓発に取り組んでいく。

事であっても入札の案件は公表を行っている。現在公表を行っていない250万円以下の工事の随意契約、

ならびに物品購入、業務委託の契約の公表について、必要な事項や基準などを検討していく。



ポイ捨てされたマスク

**A** 総務課長  
現在町では、法律に定められた予定価格250万円を超える工事の契約に加え、250万円以下の工

**Q** 現在、公表されない、予定価格250万円以下の工事、ならびに、物品購入、業務委託の契約結果の公表を。

**A** 社会の脱炭素化と経済成長を両立する「グリーン社会」の実現に向け、菅義偉首相は臨時国会の所信表明演説で、温室効果ガスの排出量「実質ゼロ」を2050年までに達成する目標を打ち出した。当町では、2017年3月に「第1次富士河口湖町工コ・アップ計画」(富士河口湖町温暖化対策実行計画)が策定されているが進捗状況と環境省が推進している「ゼロカーボンシティ宣言」の検討について伺う。

**A** 環境課長 計画では、2030年度までに、2013年度比40% (約3

%) 削減することを目標としている。町長を環境管理最高責任者とし、副町長・各部署長による富士河口湖町環境管理会議を設置し、各部署内に環境管理推進員を置き、事務や事業の執行に伴って使用するエネルギーは、効率的に利用し、目標達成に向けて取り組んでい

**A** 町長 今後、12市町村等が行うごみ処理施設設置運動の中の一環として、共同的な宣言として出せればと思っている。

## 温室効果ガス排出実質ゼロに向けて



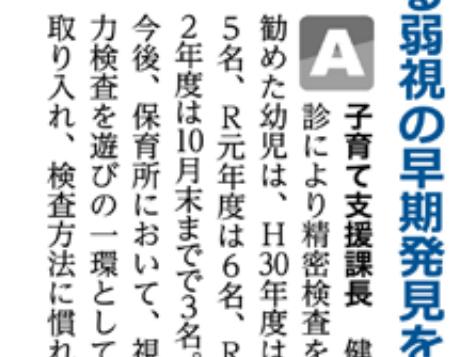
一般質問者 佐藤 安子



**Q** 国は、2023年3月末にはほとんどの住民がマイナンバーカードを保有することを目指に掲げている。行政のオンラインサービスなど、デジタル化の恩恵から誰一人取り残さることがないよう。特に高齢者などが公共サービス活用方法を学ぶ機会が必要だと思う。特にスマホはデジタル社会へのパスポートだといわれていて、最近は、行政が高齢者へのスマホの勉強会などを企画するケースがある。マ>NNバーカードの普及状況と高齢者へのスマホ教室開催検討について伺う。

**Q** 弱視は医学的には「視力の発達が障害されておきた低視力」を指し、眼鏡をかけても視力が十分でない場合をさす。しかし早期発見、早期治療で治療可能なことがほとんど。視力検査がしっかりとできなかつたり、子どもがうまく答えられなかつた場合に、検査をすり抜けてしまうこともあると指摘されている。現在多くの自治体で使用しているフォトスクリーナーとよばれる装置を使うことも一つの方法で、確実な検査で絶対に見逃さない検査方法の検討をすべきだと考える。

## 行政手続きのデジタル化について



ることで、家庭での第1次検査が正確に行われることにつなげたい。また、フォトスクリーナーについては、導入ができるか調べていきたい。さらには、眼科医や視能訓練士の健診参加による、全員検査の実施方法について地域医療と連携し今後研究していきたい。

**A** 子育て支援課長 健診により精密検査を勧めた児童は、H30年度は5名、R元年度は6名、R2年度は10月末まで3名。今後、保育所において、視力検査を遊びの一環として取り入れ、検査方法に慣れ

**Q** 国は、2023年3月末にはほとんどの住民がマイナンバーカードを保有することを目指に掲げている。行政のオンラインサービスなど、デジタル化の恩恵から誰一人取り残さることがないよう。特に高齢者などが公共サービス活用方法を学ぶ機会が必要だと思う。特にスマホはデジタル社会へのパスポートだといわれていて、最近は、行政が高齢者へのスマホの勉強会などを企画するケースがある。マ>NNバーカードの普及状況と高齢者へのスマホ教室開催検討について伺う。

**A** 生涯学習課長 他の自治体で開催し大変好評であつたと聞いている。当町でも高齢者の方がスマートフォンの使い方を「知りたい・教えてもらいたい」というニーズは高いと思われる。スマートフォン教室の開催について前向きに検討したい。



## 常任委員会現地視察

■富士五湖消防本部  
富士五湖消防本部を視察し、消防業務及び新庁舎建設の概要、今後のスケジュールについて担当者より説明を受けました。その後、消防庁より無償使用車両として配備された津波・大規模風水害対策車を見学しました。

今後、被災地に出動するほか地域の水難・山岳救助事案に活用されることが期待されます。

### 総務常任委員会

令和2年11月5日視察



津波・大規模風水害対策車

## 常任委員会現地視察



### 文教社会常任委員会

令和2年11月11日視察

### 小立・船津小給食室

小立小及び船津小の給食室の様子を視察しました。

小立小は築30年が経過し、ウエット式の給食室であり、船津小は今年7月に竣工し、最新のドライ式の施設となっていて、衛生面でも改善されているとの説明を担当者から受けました。



船津小給食室

## 河口湖ステラシアター

ステラシアターの今年度の運営状況及び今後のコンセプトイメージ等について担当者から説明を受けました。



河口湖ステラシアター

## 産経土木常任委員会

令和2年11月13日視察

### 富士ヶ嶺バイオセンター

平成14年から16年にかけて資源リサイクル畜産環境整備事業として、畜産経営に起因する環境汚染の防

止、畜産経営の持続的発展と生活環境の改善ならびに地域社会の活性化を目的に行うとの説明が担当者からありました。

現在は指定管理者として鷹取建材株式会社が管理運営を行っています。

スポーツの振興とスポーツ合宿などを盛り返し、より豊かな経済発展のための重要資産としてリニューアル化を進め、来春には、緑

豊かな人工芝と新たに整備したスタンド、トイレ、倉庫駐車場等を備えた広大な多目的運動場として生まれ変わり、供用開始される予定となつているとの説明が担当者からありました。

この多目的運動場の整備により富士北麓の冷涼な気候を活かし、夏の合宿や大規模な大会の誘致が可能となり、地域経済の発展に寄与するものと期待しています。

くぬぎ平スポーツ公園運動場トイレ倉庫工事現場

くぬぎ平スポーツ公園運動場トイレ倉庫工事現場

くぬぎ平スポーツ公園運動場人工芝生化事業に併せ建設される、トイレ倉庫の整備状況について担当者から説明を受けました。

この多目的運動場の整備により富士北麓の冷涼な気候を活かし、夏の合宿や大規模な大会の誘致が可能となり、地域経済の発展に寄与するものと期待しています。

この多目的運動場の整備により富士北麓の冷涼な気候を活かし、夏の合宿や大規模な大会の誘致が可能となり、地域経済の発展に寄与するものと期待しています。

## くぬぎ平スポーツ公園運動場人工芝生化事業



くぬぎ平スポーツ公園運動場人工芝生化工事現場

# 議会活動報告

自治功労者表彰式及び  
議員研修



## 議会活動報告

令和2年10月9日山梨県  
自治会館において、自治功  
労者表彰式及び町村議員研  
修が開かれました。

当町から議会議員10年以  
上在職者表彰として、  
井出總一議員・堀内昭登  
議員・梶原義美議員・小佐  
野快議員・山下利夫議員の  
5名が表彰されました。

その後、「町村議会をめ  
ぐる最近の動向について」  
と題し、全国町村議會議長  
会事務総長望月達史様より  
講演がありました。



令和2年10月9日山梨県  
自治会館において、自治功  
労者表彰式及び町村議員研  
修が開かれました。

この研修の内容を参考に  
今後の広報編集に活かして  
いきたいと思います。

③わかりやすい文章の基本  
などについて詳細に説明が  
ありました。



「広報誌の書き方」を研  
修テーマに未来交創代表前  
田安正様より講演がありま  
した。

「議員としてするべきこ  
と・してはいけないこと」  
を研修テーマに新潟県立大  
学准教授の田口一博様より  
講演がありました。

長い間の行政経験から、  
議会の必要性、ルール、情  
報収集・情報交換等につい  
て、新任議員として注意す  
べきことを、わかりやすく  
事例を交えながら説明され  
ました。

令和2年11月12日山梨県  
自治会館において、町村議  
会新任議員研修が開かれま  
した。



議会広報  
編集委員研修

議会新任議員研修

令和2年11月9日山梨県  
防災新館において、町村議  
会広報研修が開かれまし  
た。

朝日新聞の校閲等を長く  
経験されたことから、広報  
報のかわりを中心に、  
①広報にもとめられるもの、  
②読み手に伝わる文章、  
③わかりやすい文章の基本  
などについて詳細に説明が  
ありました。

## 10月から12月までの議会の動き（一部掲載）

### 10月

- 9日 自治功労者表彰・議長会議員研修
- 20日 鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合議会
- 26日 全員協議会  
後期高齢者医療広域連合定例会
- 28日 鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合議会

### 11月

- 5日 総務常任委員会研修
- 9日 議会広報委員研修
- 11日 文教社会常任委員会研修
- 12日 議会新任議員研修
- 13日 産経土木常任委員会研修

- 17日 青木ヶ原ごみ処理組合議会  
青木ヶ原衛生センター議会
- 19日 議会広報編集委員長会議
- 24日 臨時会
- 27日 町村議会議長会議

### 12月

- 1日 議会運営委員会
- 8日 全員協議会
- 8日～15日 議会定例会
- 21日 鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合議会



勝山バスケットボールクラブは、旧勝山村だった平成14年に設立し、創部19年になる女子のスポーツ少年団です。チームは、「一人でも多くの子どもたちにスポーツの喜びを提供する」「バスケットボールを通して子どもたちの心と体を育てる」「チーム活動で人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という3点を理念に活動しています。

現在、チームは、勝山地区の小学1年生から6年生まで、16名の女子児童によって活動しています。成長が著しい小学生の時には、体を動かすことの楽しさや喜びを知ることが大切です。

基礎的な運動能力や運動習慣を身につけ、生涯にわたってスポーツを楽しむ基盤を作つてほしいと思っています。また、チームは、バスケットボールだけでなく、地域の公園のゴミ拾いや草取り、夏のバーベキュー会やクリスマス会などの行事も大切にしています。



コロナ感染状況もあいまって久しぶりに町議会定例会をCATVでみた。中野新議長になり興味もあり「今日は腰をすえてみよう」と意気込んだ。町長からの提出による一般会計補正案など、また町委員の任期満了に伴う委員承認など22案件を可決し、一時間程で閉会した。

見応えのあった議会で町の動きや現状に議長の進行もゆっくり、丁寧になされスムーズな運びでとてもわかりやすかった。また議場にいるかのようにも感じた。住民はもっと町政への関心、

## 議会 見・聞・録



また興味をもち傍聴にもどんどん参加した方がいい。また安心、安全、誇れる町づくりをしていただきたいので代弁者である議員さんにはもっと町民に寄り添うような事を考えてほしい、時に一方通行のように感じられることもある。

テレビ放映の際、質問者、答弁者のお名前を字幕で入れてほしい。また庁舎入り口に役職者(課長職)以上の方の顔写真、名前を提示していただくと議会、行政が尚一層開かれたものになるのではないかでしょうか。

(船津地区主婦)

議会を傍聴しませんか？

次の定例会は3月です

どなたでも傍聴できます。  
議場入口で受付を済ませ傍聴してください。  
入口には注意事項が掲示されています。

編集後記

●議会広報常任委員会  
委員長 小佐野  
副委員長 外川  
委員員 梶原 佐渡辺 半渡辺 古屋  
義安 武則 幸久 英之 幹吉 満快  
美子

(半田幸久)

議会の代表質問や関連質問  
等も活発に行われ、今までど  
うう議会だよりになつたと思  
います。町民の皆さんのが議会  
により関心を持つ様な広報誌  
にして行きたいと委員全員で  
取り組んで行きます。